



HAPPY BIRTHDAY



6月28日、中道清子さん
が92歳の誕生日を迎えら
れました。ご家族がお祝い
に来られ、とても喜んでお
られました。お孫さんから
のプレゼントに笑顔いっば
いでした。これからもお元
気で一緒に過ごしていまし
ょう。



梅雨が明け暑い中、デイケアから
睦みへ帰ってきているところです。
入浴され皆さん湯上り美人です。



On the way home



栄養課



Umeboshi



塩漬け



白梅酢が上がったところ



赤しそに漬ける



厨房では毎年6月に梅を漬けています。漬けているとき
とても梅のいい香りがしますよ！
おいしく出来るよう心をこめて作っています。



ヘルパーステーション里見 り

利用者さんのニーズに合わせて身体介護、生活介護の中から調整してサービスを決めさせて
いただいております。詳しくはご相談ください。



発行元 医療法人英然会

広報委員会 中津市中央町1-8-36

<http://www.eizenkai.jp/>

英然会だより



医療法人 英然会

里見医院



心のサプリメント『ナニヌネ』

《ネ》は音。音符、音階。音程、音楽。音は言葉を示す「言」の下の「口」の中に「一」を加えてふくみ声の調子をつけた音声の意味をあらわすとある。一説には、音楽は抑揚をつけて言葉を唱えることから始まったとされます。文字のない時代、古い伝承や事跡を伝え繋ぐには調子をつけて歌うように口伝されたことでしょう。喜怒哀楽の感情の吐露が音声の抑揚となって歌（謡）になり、音楽になっていったと考えてもいいようです。それに調子を合わせる手拍子やリズムをとる太鼓などの打楽器が加わったと推測されます。声音による言葉が心の表出だとしたら、増幅された声音と楽器が共鳴する音楽は宇宙に回遊する心の陶酔でしょうか。音楽は字のごとく音を楽しむことです。耳ざわりのいい和音（コード）が見つけれ、コードの組み合わせによるメロディをリズムよく繰り返して楽曲が作られてきました。人の感情の喜怒哀楽が声音に出て音楽になったとしたら、逆に音声や楽曲が感情に訴えかけてくるのは頷けます。音と音楽は今では映画や舞台演奏をはじめ各種スポーツ大会やイベントなどの祭典、冠婚葬祭や各種式典など、人々の日常生活の隅々にまで響き渡っています。《音、音楽は心のサプリメントです》。気持ちいいハーモニーに誘われ、夢心地のメロディに癒され、躍動するリズムに鼓舞され、音は心にしみわたってきます。音楽は文字ならぬ音を介した文学ならぬ音学と言い換えてもいいでしょう。目に見えず形もない心模様の音のドラマといえます。音楽との出会いは人生に素晴らしい彩を与えてくれます。